市町村名	宮古島市
------	------

沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】

事業名	城辺詰所緊急車両(消防ポンプ自動車)導入事業								新·沖縄2 基本計	21世紀ビジョン 画該当箇所	・∥入規候3	第 4 章 - 2 - (4) - イ 大規模災害等に備えた強くしなや かな県土づくりの推進		
担当部課名	消防本部	消防本部警防課			5 令和	~ ^{令和} _{年度} 5			沖縄振該	沖縄振興基本方針 該当箇所				
事業内容	老朽化した城辺詰所緊急車両(消防ポンプ自動車)を更新することにより、災害発生時における初動体制、防災体制の強化により被害の軽減化を図り、本市全域の均衡ある発展に寄与することで過疎地域における定住促進を図る。													
実施方法	■ 直接実施	□ 委請	壬 口補	助	□ 負担		口 その他()		他()					
事業期間中 の予算額 ・執行額 【単位:千円】		R2年度		F	R3年度		R4年度		ŧ	R5年度		合計		
	A. 予算現額									44,550		44,550		
	B. 執行済額								44,550		44,550			
	うち 交付金充当額									35,640		35,640		
	執行率(%)(B/A	()	#DIV/	0!	#DIV	/0!		;	#DIV/0!	100.0%		100.0%		
	執行状況の説明	執行	〒率100%となり	り、計画的に	執行できた。									
事業期間中の活動目標	活動目標(指標)				達成状況									
						R	R2年度		R3年度	R4年度	E R	5年度	R6年度	
	車両導入に向け契約・発注			E	標					車「		両導入	両導入 運用開始	
				実	:績							車完了	運用開始	
				III.	標									
				実	:績									
				B	標									
					:績									
事業期間中の 成果目標									ĭ					
						R	R2年度		R3年度	R4年度	ŧ R	5年度	R6年度	
	車両の納車				標						事	業完了	運用開始	
				美	:績						事	業完了	運用開始	
					標									
				美	:績									
				B	標									
				美	:績									

事業完了後の取り組み 達成/進捗状況 成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 R6年度 R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 ■ 後年度に発現する事業効果 目標/発現年度 城辺地区の火災に対し、初期消火活動を行う。また、 目 標 事業完了 運用開始 火災が発生しやすい時季には、広報パトロールを行 い、地域住民への防災知識の向上を図ると共に、防災 訓練を行い、防災体制の向上を図る。 出動12件 実 績 完了 業完了 目標 実 績 後 の 成 【R6年度】 果目 ・R6年度の成果目標であるポンプ自動車の運用開始に対し、出動件数12件と目標を達成できた。 標 状 況説 明 【完了後】改善措置等の検討 【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等) (事業効果の更なる向上等) 【R6年度】 【R6年度】 ・災害に備えるため仕様資機材の点検及び各種訓練の実施や日頃か ・機能強化されたポンプ自動車を活用し、火災等における初動での初期 ら地域住民への防災意識の向上を図るため後方活動等の実施を行う。 消火を行ったことで被害の軽減化を図ることができた。 ・災害はいつ発生するか予測困難なため災害等に備えるため車両及び 資機材の点検を日々実施し即対応出来るよう準備を整える。 今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等) 【R7年度】 ・城辺地区を中心に、消防署ポンプ隊到着までの初期消火活動等の初動活動を実施し被害の軽減を図る。また、火災の発生しやすい時期におい て広報活動を実施し地域住民への防災意識の向上を図るとともに、各種訓練を実施し防災体制の向上・強化を図る。